

# 輝水だより (第10号)

[問い合わせ先]島根県環境生活部環境政策課

課長補佐 安田 22-5562

平成 10 年 10 月の宍道湖・中海の水質の状況について、島根県が実施した調査結果の速報値をお知らせします。

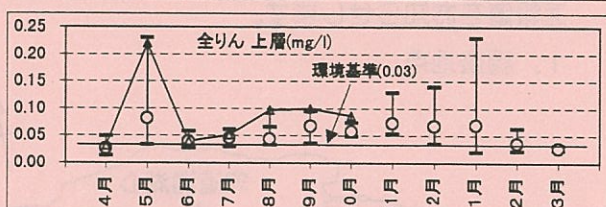
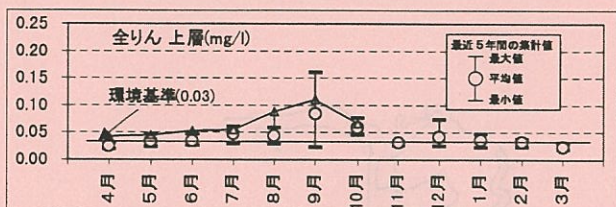
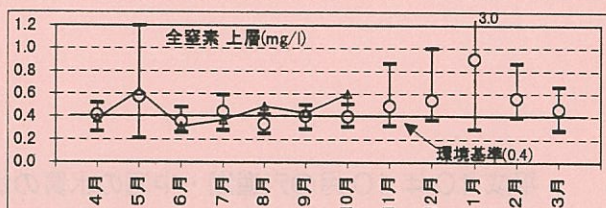
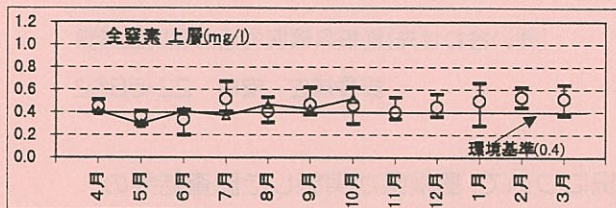
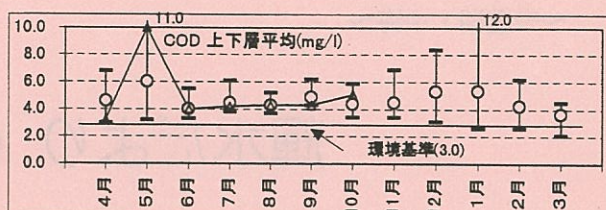
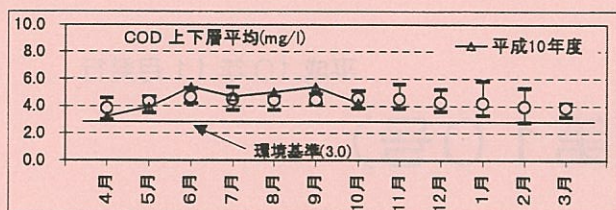
## 1. 調査地点



## 2. 調査結果

- (1) 宍道湖では、アオコが全域で確認され、最近5年間の同月と比べると、CODは平均値と最小値の間の値で、全窒素及び全リンは最大値と平均値の間の値でした。
- (2) 中海では、赤潮が南側の広域にわたって確認され、最近5年間の同月と比べると、CODは最大値と平均値の間の値で、全窒素及び全りんは最大値を示しました。また、湖心では下層域で貧酸素化していました。

項目	単位	環境基準 (湖沼AⅢ類型)	宍道湖 (湖心)			中海 (湖心)			[参考] 平成9年度平均	
			8月	9月	10月	8月	9月	10月	宍道湖	中海
水温(上層)	°C	—	28.4	26.8	25.3	28.5	26.5	23.4	—	—
pH(上層)		6.5~8.5	8.4	8.4	8.1	8.4	8.4	8.8	—	—
COD(上下層平均)	mg/l	3以下	5.0	5.4	4.2	4.3	4.3	5.1	4.4	4.3
SS(上層)	mg/l	5以下	5	6	4	4	3	7	6	7
DO(上層)	mg/l	7.5以上	8.5	7.0	8.5	8.3	7.7	9.8	9.9	9.5
DO(下層)	mg/l	7.5以上	7.5	6.9	5.4	<0.5	<0.5	0.5	9.0	4.1
全窒素(上層)	mg/l	0.4以下	0.47	0.43	0.52	0.49	0.43	0.60	0.51	0.49
全リン(上層)	mg/l	0.03以下	0.088	0.11	0.066	0.097	0.10	0.086	0.050	0.052
Cl(上層)	mg/l	—	1600	1700	1300	7200	7900	6000	1200	6800
Cl(下層)	mg/l	—	1600	1700	2100	16000	15000	16000	1300	14000
クロロフィルa(上層)	μg/l	—	16	19	分析中	13	12	分析中	25	15



中央湖湖心における各水質の月変動

中海湖心における各水質の月変動

[水質の用語]

- pH 水の酸性、アルカリ性を示します。pHが7のときは中性、これより数値が高い場合は、アルカリ性、低い場合は酸性です。海水は8.2、河川水は7前後です。また、植物プランクトンが大量に発生すると上昇します。
- COD 湖水の中の有機物による汚れを示す指標です。数値が大きいほど有機物による汚れが大きいことを示します。
- SS 水中に漂っているゴミやプランクトンの量を示します。
- DO 水に溶けている酸素の量を示します。水に溶け込むことのできる量は温度によって異なり、温度が低いほどよく溶けます。
- 全窒素 水中の窒素の量を示します。全りんと同様にプランクトンの発生要因で、富栄養化の指標となります。
- 全りん 水中のりんの量を示します。
- クロロフィル a 植物プランクトンに含まれる葉緑素(クロロフィル a)の量を示します。この量が多いほど、植物プランクトンが多いことを示します。
- Cl 海水の割合を示す指標です。数値が大きいほど海水が多く混合しています。海水の塩素イオン濃度(Cl)は18800mg/lです。

3. お知らせ

前号(第9号)の中海湖心における水質の月変動図に一部誤りがありました。お詫び申し上げますとともに、第10号では訂正しました。